

扇一丁目周辺地区まちづくりニュース No. 3

平成 19 年 5 月

発行：扇一丁目周辺地区まちづくり連絡会

扇一丁目周辺地区のまちづくりに関する アンケート結果をご報告いたします！

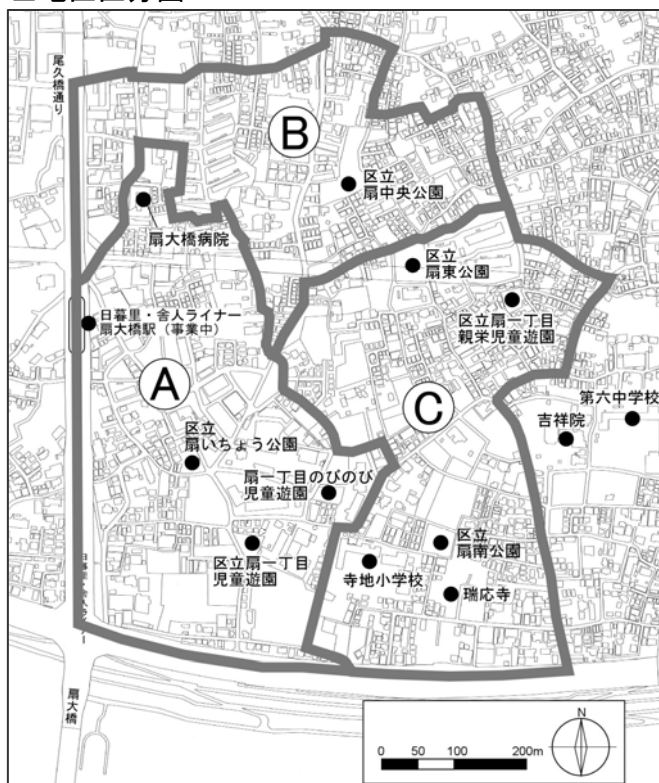
今年 1 月～2 月に実施しました「扇町一丁目周辺地区のまちづくりに関するアンケート」では多くの方にご協力いただき、ありがとうございました。今後のまちづくりに大変参考となるご意見をいただきました。本ニュースでは、回答いただいたアンケートの集計結果についてご報告いたします。

アンケート概要

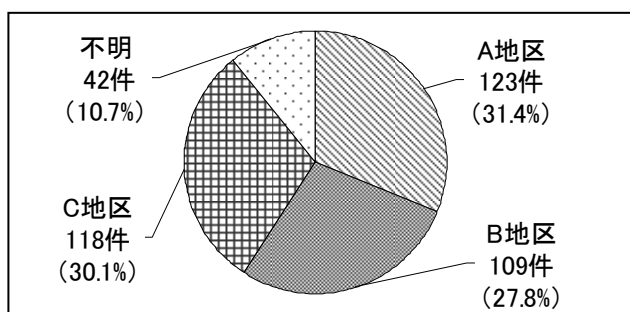
- 対象者：扇一丁目周辺地区に居住・営業されている方
- 実施期間：平成 19 年 1 月 26 日～2 月 7 日
- 配布数：2,536 枚
- 回収率：15.5%

地区名	回収数	割合
A 地区	123 件	31.1%
B 地区	109 件	28.1%
C 地区	118 件	29.8%
無記名	42 件	10.7%
合 計	392 件	100.0%

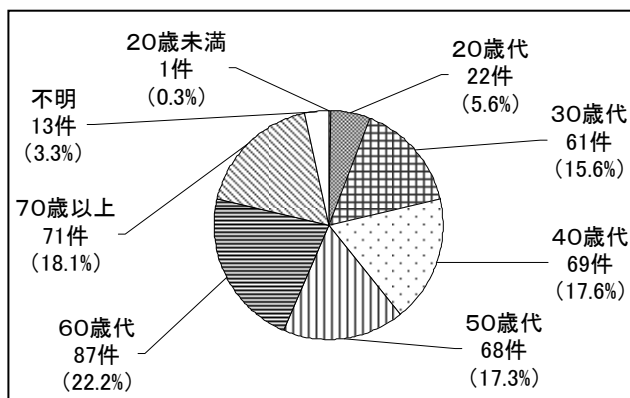
■地区区分図



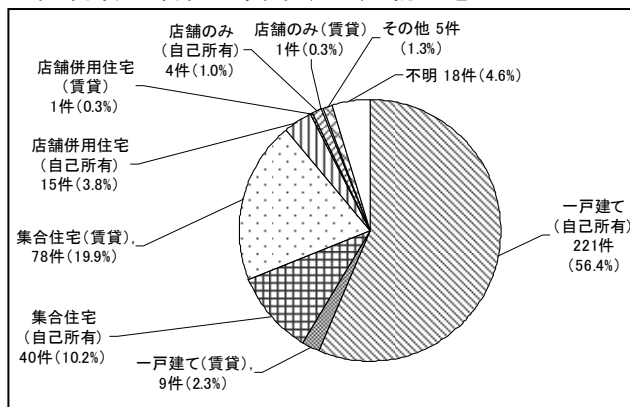
■地区別のアンケート回収数・割合



■回答者の年齢構成



■回答者の居住・営業する建物形態

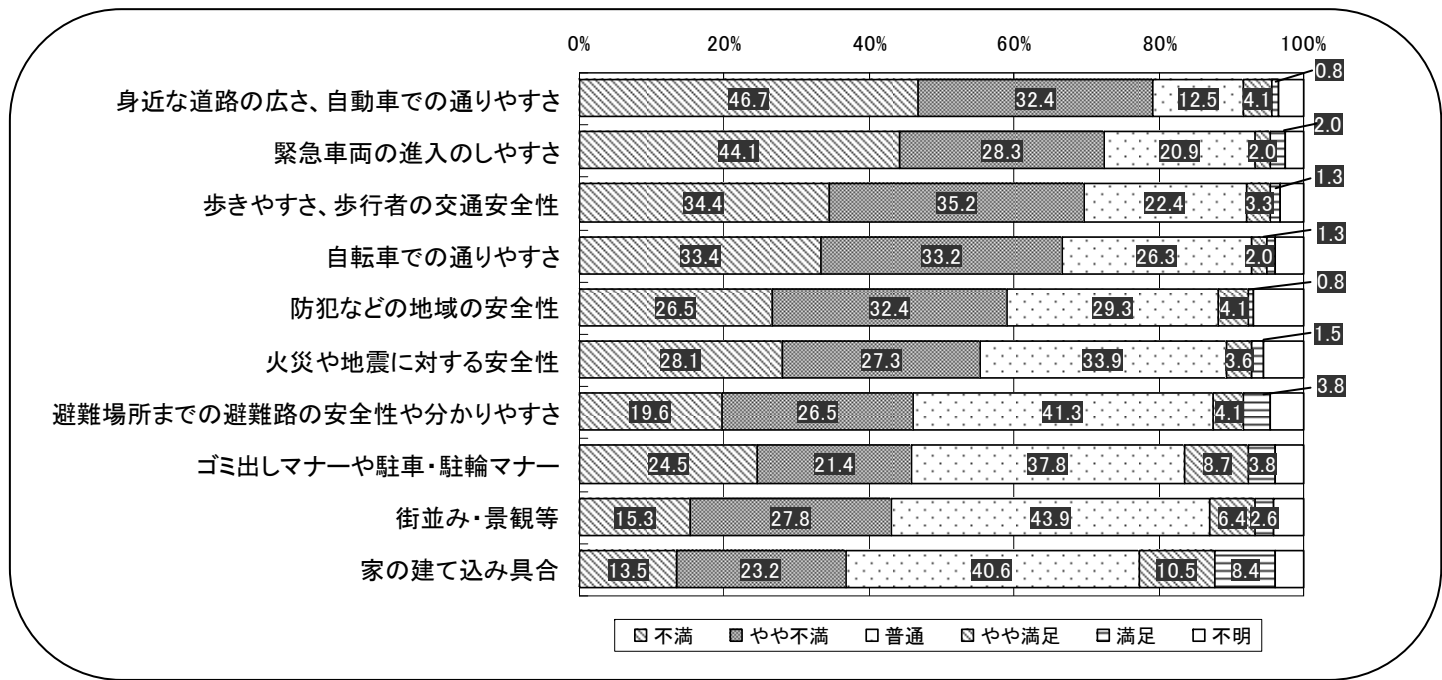


1. 現状のまちの環境について（満足度）

現状のまちの環境については、総合的に「不満」「やや不満」であるとの回答が多く挙げられました。

○ 現状のまちの環境の満足度：不満度の高い上位3位

- 1. 『身近な道路の広さ、自動車での通やすさ』：約8割（不満：46.7%、やや不満：32.4%）
 - 2. 『緊急車両（消防車、救急車等）の進入のしやすさ』：約7割強（不満：46.7%、やや不満：32.4%）
 - 3. 『歩きやすさ、歩行者の交通安全性』：約7割弱（不満：34.4%、やや不満：35.2%）
- 上記の他に、「自転車での通やすさ（不満：33.4%、やや不満：33.2%）」といった交通に関する満足度が低く、「交通利便性の解消」が本地区のまちづくりの主要課題であることが伺えます。



○ 地区別にみる、不満度の高い上位5位

不満度の高い上位4位までを見ると、A～Cの3地区ともおおむね道路・交通に関する項目が挙げられており、5位には、3地区とも防災面に対する項目が挙がっています。

また、C地区においては、他地区よりも総合的に満足度が低い傾向が見られました。

	1位	2位	3位	4位	5位
A地区	項目 身近な道路の広さ、自動車での通やすさ	項目 歩きやすさ、歩行者の交通安全	項目 緊急車両の進入のしやすさ	項目 ・防犯などの地域の安全性 ・自転車での通やすさ	項目 ・火災や地震に対する安全性 ・避難場所までの避難経路の安全性やわかりやすさ
	割合 75.6%	割合 67.5%	割合 65.9%	割合 62.6%	割合 45.5%
B地区	項目 身近な道路の広さ、自動車での通やすさ	項目 自転車での通やすさ	項目 歩きやすさ、歩行者の交通安全	項目 緊急車両の進入のしやすさ	項目 火災や地震に対する安全性
	割合 76.2%	割合 70.7%	割合 69.7%	割合 66.8%	割合 58.7%
C地区	項目 身近な道路の広さ、自動車での通やすさ	項目 緊急車両の進入のしやすさ	項目 歩きやすさ、歩行者の交通安全	項目 自転車での通やすさ	項目 火災や地震に対する安全性
	割合 88.1%	割合 86.4%	割合 73.7%	割合 71.2%	割合 66.9%

※割合は「不満」「やや不満」を合計した数値

○ 個別意見（「不満」「やや不満」に思う理由）

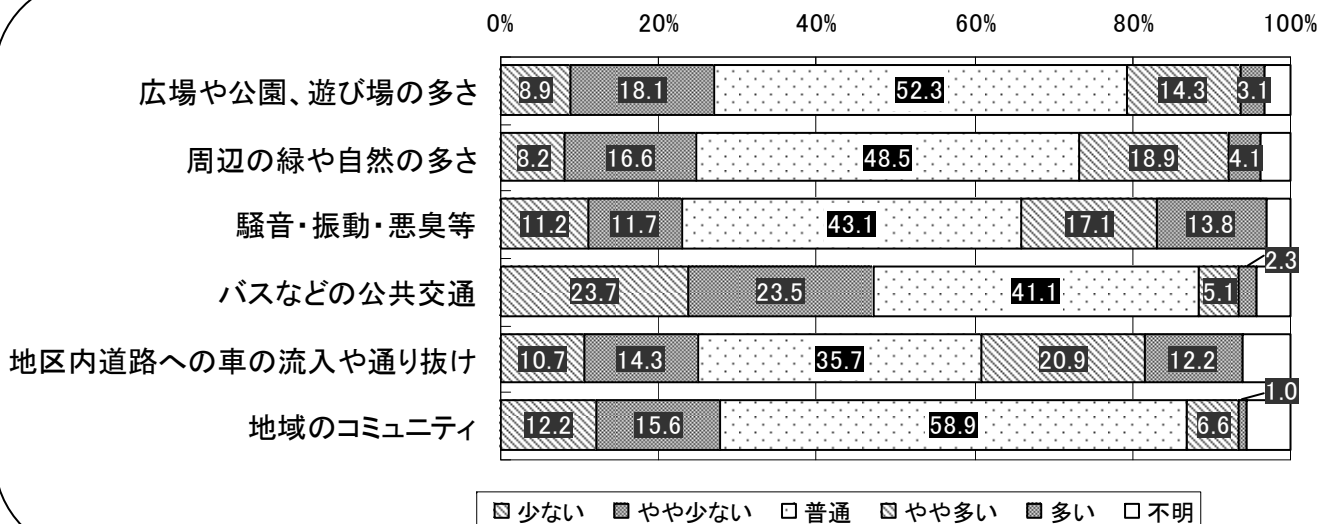
- ・道路が迷路状になっていて、目的地までつきにくい。
- ・道幅が狭い上に、自動車同士のすれ違いが困難。
- ・交差点の見通しが悪いところがある。

2. 現状のまちの環境について（過不足度）

総合的に「普通」との回答が最も多く挙げられました。

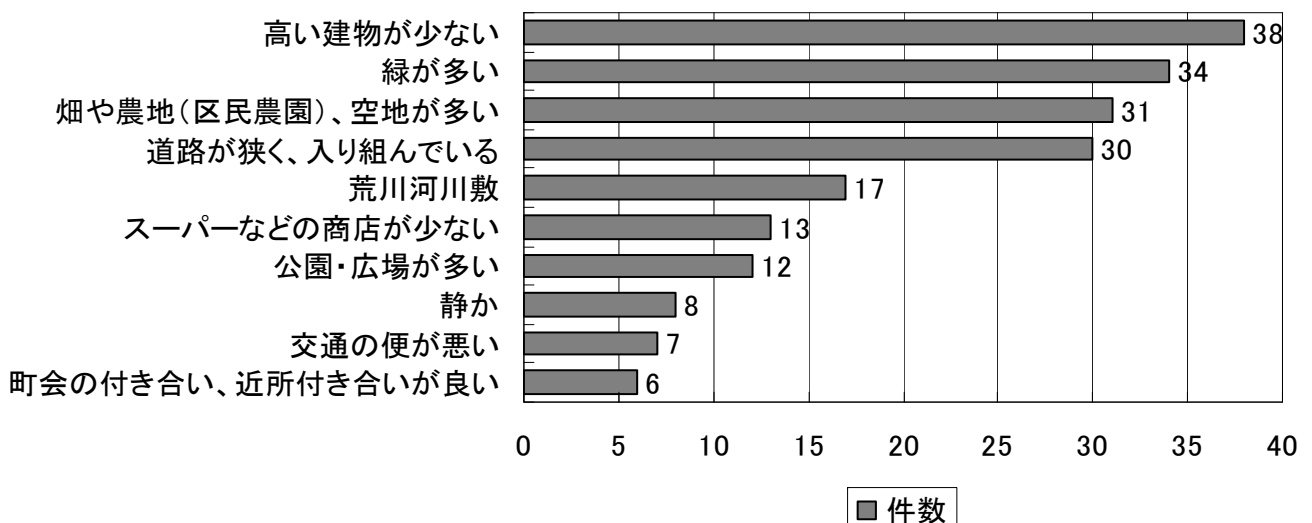
特に、『広場や公園、遊び場の多さ（普通：52.3%）』及び『地域のコミュニティ（普通：58.9%）』では、半数を超える方が「普通」と回答しています。

『騒音・振動・悪臭等』及び『地区内道路への車の流入や通り抜けの状況』については、「多い」「やや多い」との回答が他の項目に比べての多くなっています。また、「バスなどの公共交通」については、「少ない」「やや少ない」との回答が他の項目に比べて多くなっています。



3. 地区の特徴や資源について

地区の特徴や資源として回答していただいたものを、類似した項目にまとめ整理しました。



<その他の意見>

交通量が多い/町工場が混在している/小学校などの教育施設が近い/車椅子での交通が不便/
住民のマナーが悪い/避難場所が近い/高速下の桜並木

4. 地区の「良い」または「好き」なところ

① 歩きやすい

「歩きやすい」場所として、扇一丁目地区計画区域内の道路、都営住宅周辺道路および荒川河川敷沿い道路が挙げられています。

② 景観・街並みが良い

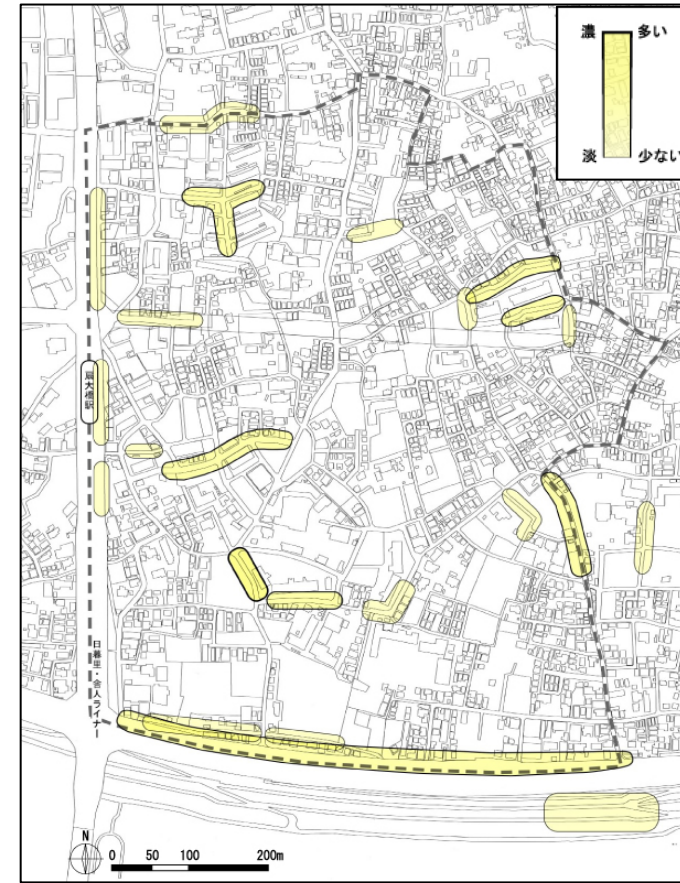
扇一丁目地区計画区域の生け垣や荒川河川敷沿い道路などの場所において「景観、街並みが良い」との回答が多く挙げられています。

③ 緑が多い・美しい

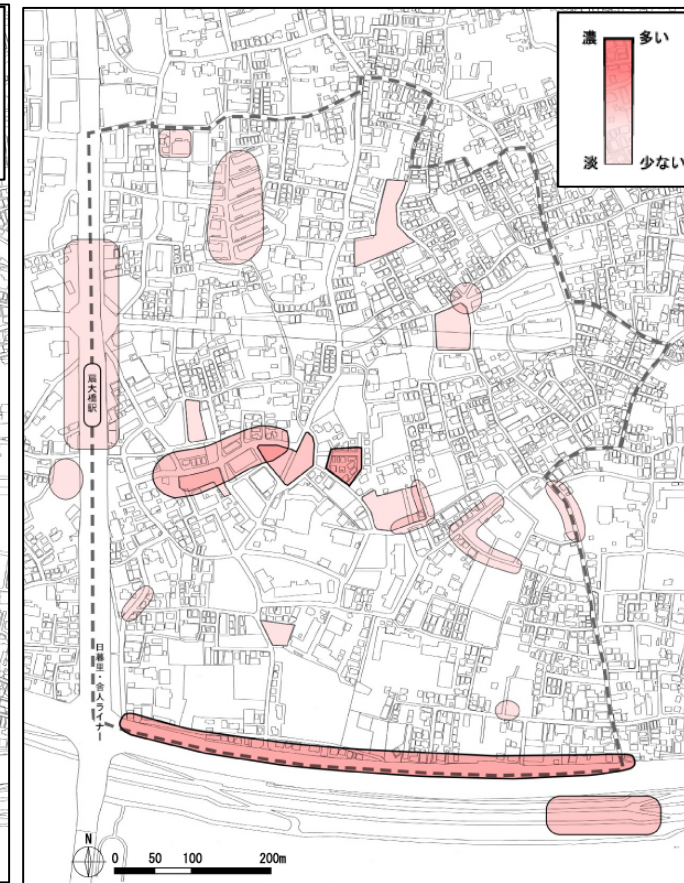
公園、屋敷林、寺社において「緑が多い、美しい」との回答が多くあげられています。

その分布を見ると、吉祥院、扇一丁目区民農園、屋敷林が隣接する区域、及び扇一丁目地区計画区域内が多く挙げられています。その他、区立扇東公園をはじめとする公園、荒川河川敷沿い道路の並木などが多く挙げられています。

① 歩きやすい



② 景観・街並みが良い



③ 緑が多い・美しい



5. 地区の「悪い」または「嫌い」なところ

① 交通上危険な通りや交差点

大部分の交差点で、「交通上危険である」との回答が挙げられており、その件数も顕著に多く見られました。

特に、地区中央の南北道路に関しては、大部分の交差点で「交通上危険である」と、多くの回答が挙げられました。

② 景観、街並みが悪い

公園や農地では、ゴミが放置されているなどの理由から、「景観、街並みが悪い」との回答が多く挙げられました。

その他、少数ですが、住宅が密集している地域や低未利用地、道路などの「景観、街並みが悪い」との回答も挙げられました。

③ 防災・防犯上危険を感じる

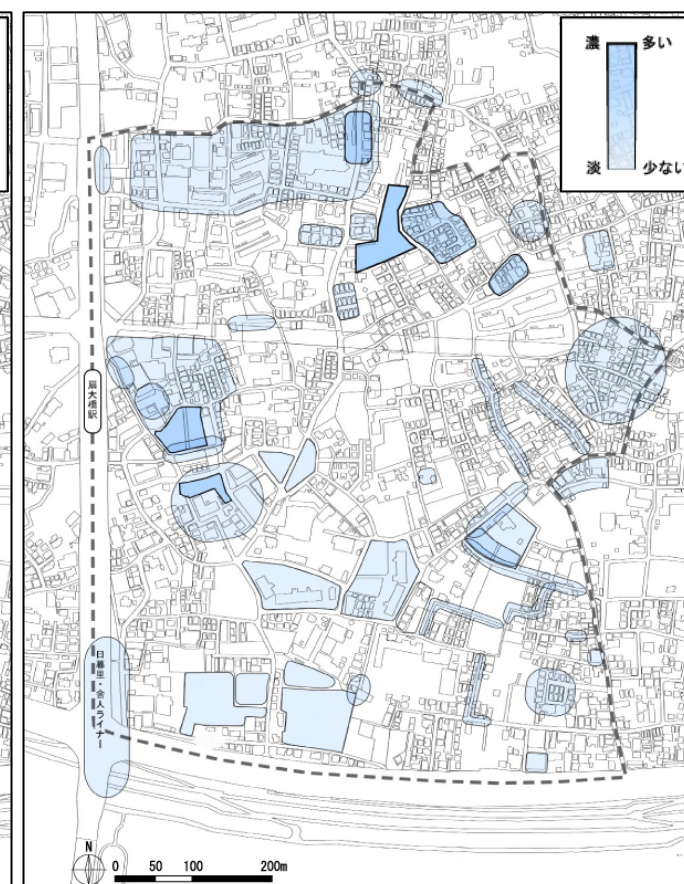
扇住区センター前の道路では防災上、地区東境の道路では防犯上の問題があると、多くの回答が挙げられました。

また、公園などの緑が死角となっている、街灯が少なく夜間に暗い箇所があるなど、「防犯上危険を感じる」との回答が挙げられました。

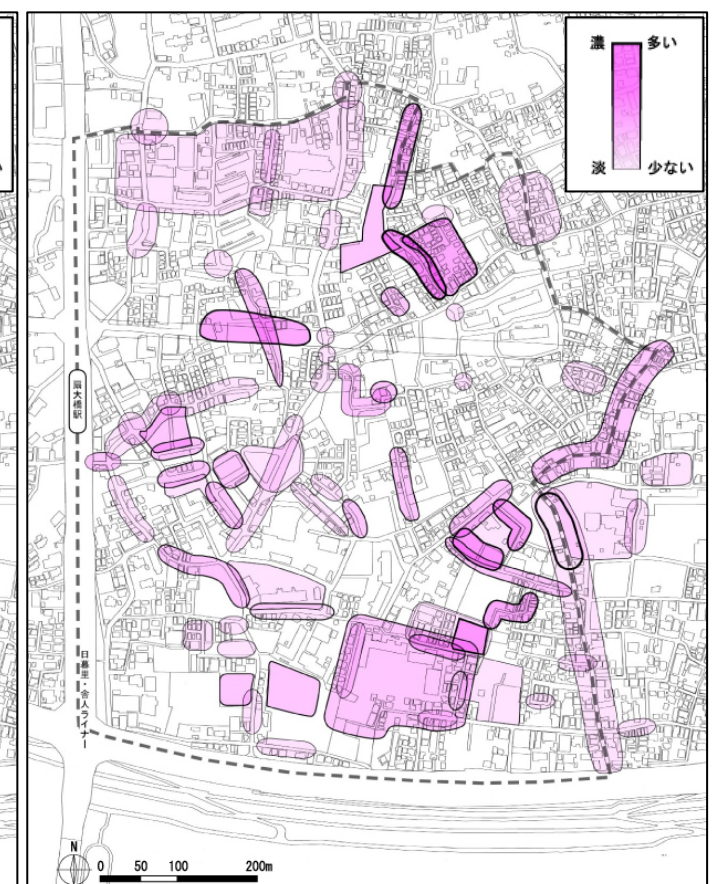
① 交通上危険な通りや交差点



② 景観・街並みが悪い



③ 防災・防犯上危険を感じる



6. 日常よく利用する道

道路幅や歩道の有無にかかわらず、「自動車によく通る道」「歩いてよく通る道」「自転車によく通る道」とが重複していることが見うけられます。

① 自動車によく通る道

地区中央の南北道路及び本道路から扇一丁目周辺地区地区計画区域を通り扇大橋北交差点へと抜ける幅員の狭い道に交通が集中しています。

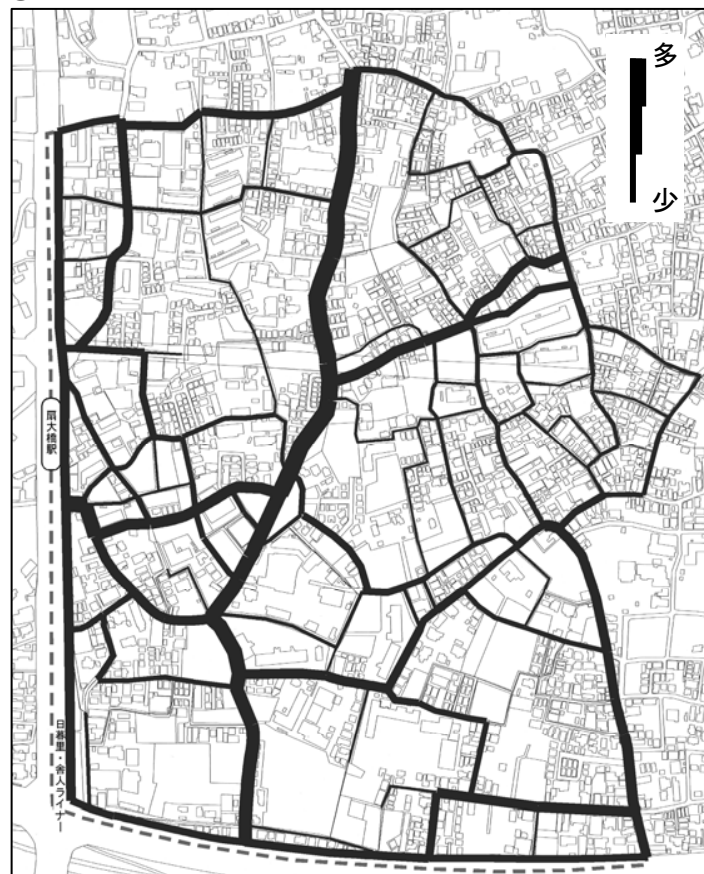
② 歩いてよく通る道

自動車によく通る道と同様な利用がなされていますが、その他に都営本木町第3アパート内や区立第二本木保育園前の道、地区中央の南北道路から寺地小学校へと向かう道、及び区立扇住区センター前の道路を利用する人も比較的多くみられます。

③ 自転車によく通る道

概ね歩いてよく通る道を自転車でもよく利用されていることが見うけられます。その他に地区中央の南北道路から興野方面（本木新道・西新井方面）への抜ける道を利用する人も多くみられます。

① 自動車によく通る道



7. 将来のまちに向けて（整備の優先度）

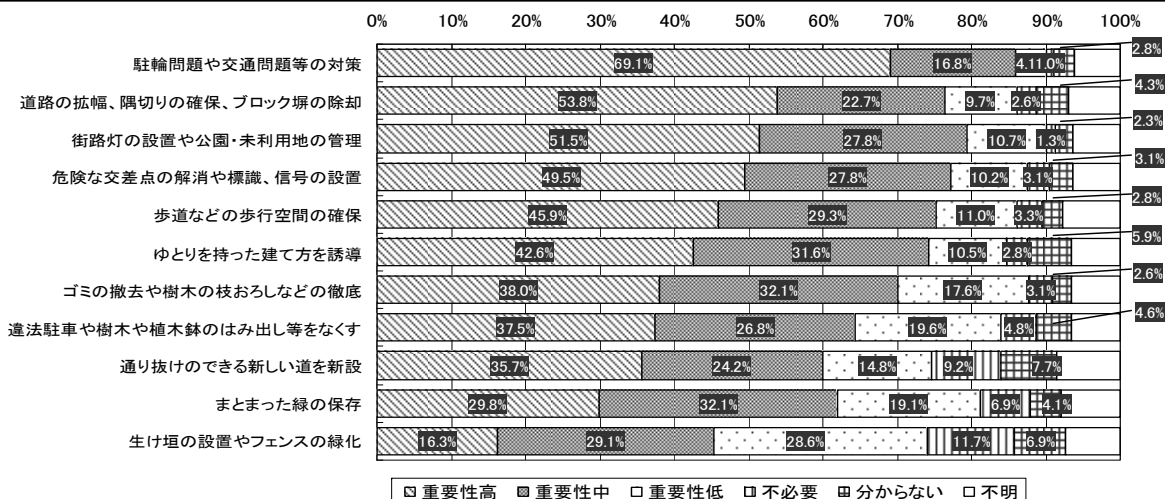
これからのまちづくりに向けて最も多く寄せられた回答は「駐輪問題や交通問題等の対策」でした。

●「整備の重要性が高い」との回答上位3位

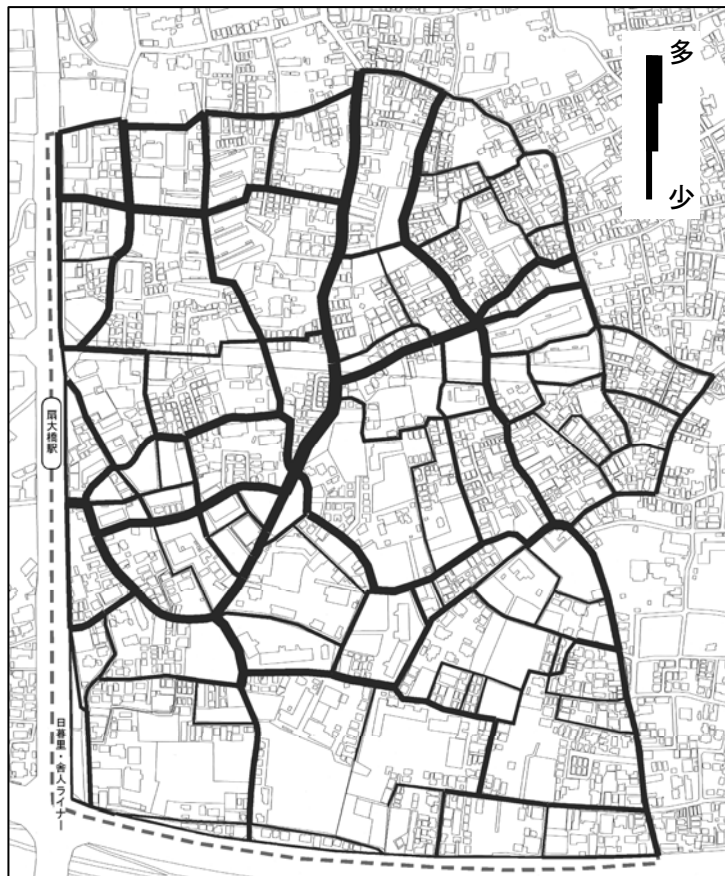
1. 駐輪問題や交通問題等の対策（69.1%）
2. 道路の拡幅、隅切りの確保、ブロック塀の除却（53.8%）
3. 街路灯の設置や、公園や未利用地などの管理（51.5%）

●「整備の重要性が低い」との回答上位3位

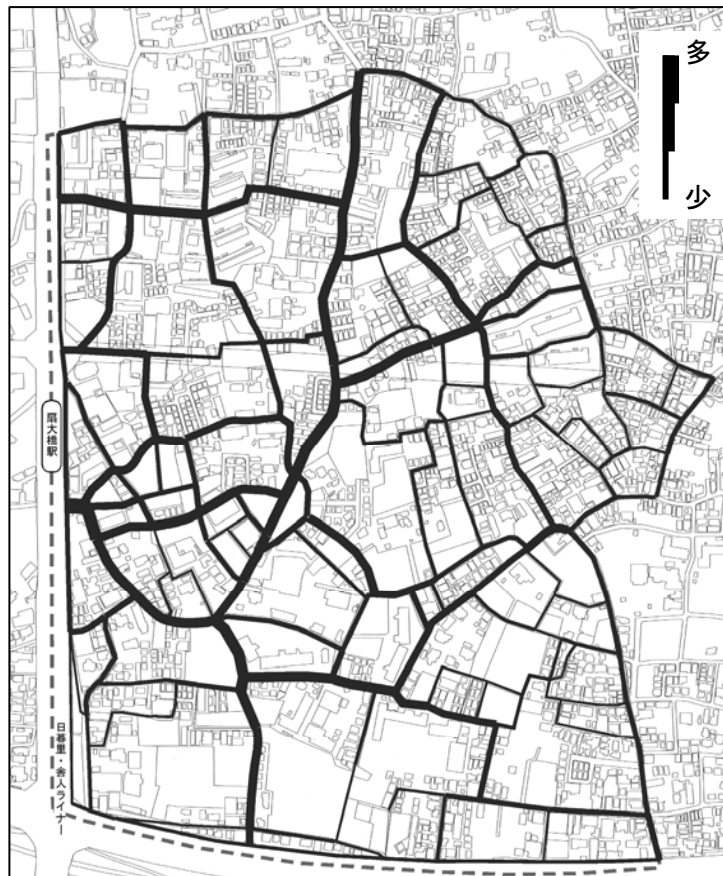
1. 生け垣の設置やフェンスの緑化（28.6%）
2. 違法駐車や樹木の枝や植木鉢のはみ出し等をなくす（19.6%）
3. まとまった緑の保存（19.1%）



②歩いてよく通る道

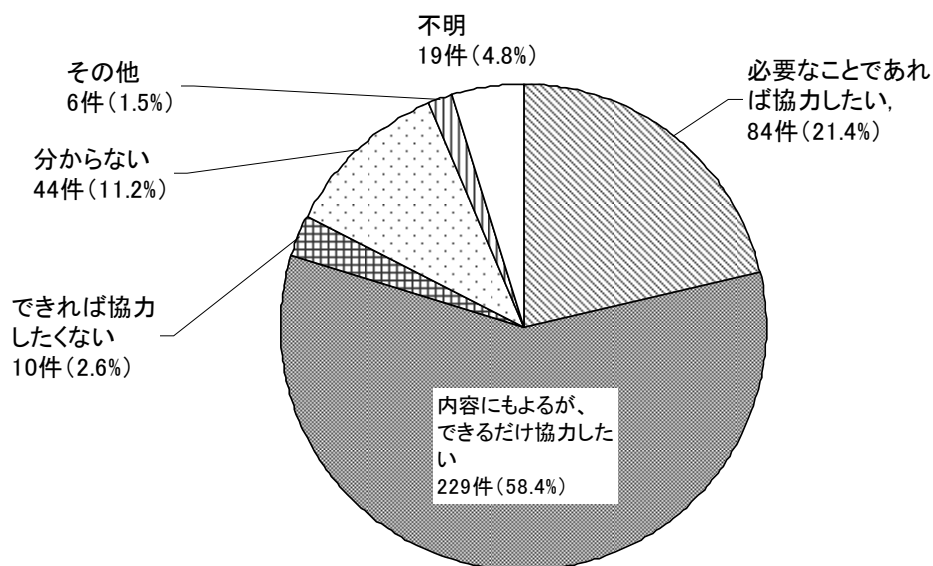


③ 自転車でよく通る道



8. まちづくりへの協力

まちづくりへの協力意向を皆さまにお伺いしたところ、『内容にもよるが、出来るだけ協力したい (58.4%)』が最も多く、次いで、『必要なことなのであれば協力したい (21.4%)』が多く、8割近くの方々が、まちづくりに協力することに積極的なご意向をいただきました。



9. まちづくりに対する自由意見

扇一丁目周辺地区のまちづくりに対するご意見やご要望、都市計画道路補助 136 号線や日暮里・舎人ライナー等に関する自由意見をお聞きしたところ、非常に多くのご意見をいただきました。すべてのご意見について、ご紹介させていただくことは紙面上難しいため、主なご意見（多くの回答者から寄せられたご意見）をいくつかご紹介させていただきます。

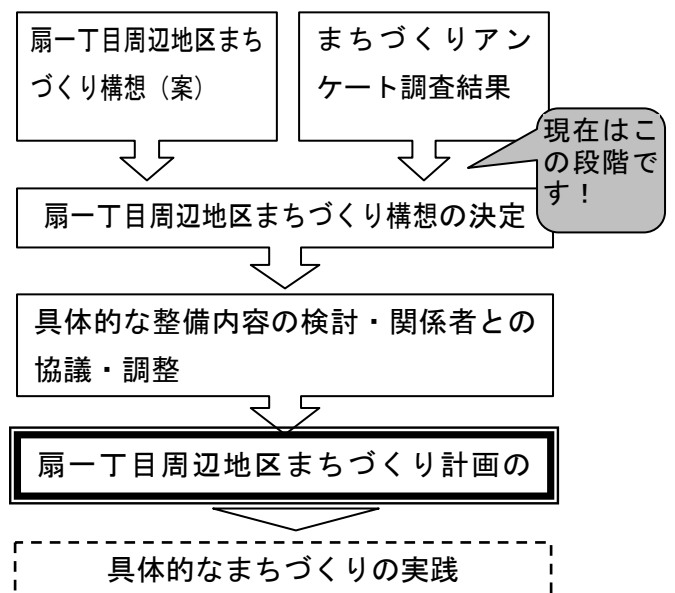
- 日暮里・舎人ライナー及び補助 136 号線の早期開通を要望する声が多い。一方で、日暮里・舎人ライナーの開通に伴う駅周辺への駐輪場の設置及び商店の整備（スーパー・店）を要望する声が多い。
- コミュニティバスはるかぜの西新井方面への開通など、交通利便性の向上を要望する声が多い。
- 日暮里・舎人ライナーについては、開業時期及び料金についての質問が多い。補助 136 号線については、途中区間（立ち退き等が済み、空地となっている区間）までの早期整備を望む声が多い。
- 道が狭く、曲がりくねっていることに対して、交通安全面・防災面（緊急車輛の通行など）への不安とあわせて、防犯面で不安であるとの意見も多く挙げられている。また、相互通行が困難な道路に対する一方通行化など、交通規制を要望する声も多い。
- 違法駐車や違法駐輪、及びごみの放置など、住民マナーの悪さに対する意見が多く、対策が望まれています。
- 屋敷林や樹木の保存を挙げる声が多い一方で、害虫や防犯面で不安視する声も挙げられている。

今後のまちづくり活動について （扇一丁目周辺地区まちづくり計画の検討）

昨年度は扇一丁目周辺地区まちづくり構想（案）の作成を行ってきました。まちづくり構想では、まちの将来像や目指すべきテーマ、整備（まちづくり）を行う際の方向性について確認してきましたが、今年度は、具体的なまちづくりを進めていくためのまちづくり計画を作成することを目的とします。

まちづくり計画では、拡幅する道路や解消すべき交差点などを、どのような方向で整備するのか、また、整備するに向けた区や住民の役割等を整理し、出来るところから整備を進めていきます。

扇一丁目周辺地区まちづくり連絡会では、本ニュースを通じて、皆様に扇一丁目地区のまちづくり活動についてお知らせしていきますので、是非ともご協力のほど、よろしくお願いします。



扇一丁目周辺地区のまちづくりやニュースに関するご質問やお問い合わせは、下記事務局までご連絡ください。

足立区都市整備部まちづくり課まちづくり推進係

〒120-8510 足立区中央本町 1-17-1

TEL : 03-3880-5933（直通）

FAX : 03-3880-5605